

### 田植時

忙しい時の代名詞を田植時と言ふ。播の手も借りた  
 時である。凡ゆる人生が狩り出される。総てが田植  
 に結集される、一日十四五時間の労働が続く。その間  
 隣保共助の協同精神が遺憾なく發揮される。実に驚く  
 べき作業能率をあげ、テコボコの泥んこ田圃が旬日な  
 らずして緑一色におき換えられる。生産意欲に燃える  
 農民魂の現れである。  
 斯くて祖先伝来何千萬人かの国民を養つて来たのであ  
 る。これ農民の誇りではあるが今日では作るばかりが  
 農民であつてはならない。売る事も考へなければなら  
 ない。こゝにも協同精神が高度に發揚されるべきである  
 生産から販売までの協同態勢を確立することこそ農  
 民の生きる唯一の道ではあるまいか  
 運届はとうあらうとも田植と言へば五月女の紺の上衣  
 赤い襟に白い姉さんかぶり子供等の苗運等やはり農村  
 風景の異彩たるを失はない  
 然し野菜の米村には畑にも田植時？がありトマト白  
 菜の植付けも亦中々の風情のある事を書き加えたい。  
 —久松 茂—

### 栄村勢の概要 昭和廿七年度

役場位置 茨城県新治郡栄村大字松塚土器屋前  
 一〇四〇番地(建坪 七一坪七五)

面積 八五八平方キ口(東西 五三キ口、南北五  
 一キ口)

海拔 二七、一米  
 土地

地目	面積	賃貸 価格
宅地	五四町歩	二二、九九六円
畑	二六一町歩	六四、八四六円
山林雑地	二八九町歩	三〇、八三九円
	一一〇町歩	一、五〇九円

人口世帯 昭和二十七年三月三十一日

世帯数	男	女	計
六三八	一、六一五	一、七七一	三、三三二

議会 定員十六名 現在十六名  
 議員党派別 無所属  
 議長者、副議長者、監査委員長、教育民生委員四

### 目次

表紙 田植時	栄小教頭 鷹巢 清
題字	助 役 酒井 喜幸
扉	農協組合長 久松 茂
栄村勢概要 財政	一 小学校PTA子供会
歳八歳出	二 農協兼共済組合
昭和廿六年度最終予算	三 部落生産組合
世帯人口の變動	四 商工会 青年会
社会教育及事業	四 婦人会 農業者青年地盟
国民健康保険 消防	四 農林統計調査委員
農業 畜産	五 社会福祉協議会役員
各種役職員名簿	六 郵便局及銀行
役場 村議会議員	六 俳句短歌将棋愛好会
常設委員 班長	八 煙草耕作組合
農業委員会 民生委員	八 畜産組合 栄幼稚園
國保運営協議会	八 援護会 福祉協議会
統計調査員	九 遺族会 佛教会
国資審査委員	一〇 公民館
消防団 中学校	一〇 トマト出荷要項
小学校 中学校PTA	一一 中学校たより

出納検査立会人老 総務委員五 経済委員四  
 執行機関  
 役場  
 村長 助役 収入役 専任固定資産評価員 主事老  
 書記九 保健婦老  
 公民館  
 主事老 書記老 以上 十七名  
 取政(昭和二十七年歳入歳出予算)

科目	目	予算額
一、村税		六、一四一、四二三
二、平衡交付金		七五七、〇〇〇
三、企業及財産収入		五、六〇〇
四、使用料及手数料		二七、九一〇
五、國庫支出金		三一二、七七九
六、県支出金		五七、八二七
七、寄附金		一四〇、一〇〇
八、繰越金		三四、八六五
九、雑収入		八五、七〇五
合 計		七、五六三、二〇二



歳出

科 目	予 算 額	率
一、議会費	一四一、九八〇	一、八七
二、役場費	二七九、〇三八	三、六八九
三、警察消防費	四〇六、一四〇	五、三六
四、土木費	五四七、二〇〇	七、二二
五、学校費	一、三五五、〇〇〇	一七、九
六、公民館費	九七七、九八〇	一三、九三
七、社会労働施設費	六二、八〇〇	〇、八三
八、保健衛生費	一五六、三二九	二、〇六
九、産業経済費	五五九、八三五	七、四〇
〇、財産費	九三、〇〇〇	一、二二
一、統計調査費	三七、〇〇〇	〇、四八
二、選挙費	四一、〇〇〇	〇、五三
三、公債費	一、〇〇、〇〇〇	一、三二
四、雑支出金	三六八、一〇〇	四、八六
五、予備費	一〇〇、〇〇〇	一、三二
合 計	七、五六三、二〇二	

昭和二十六年歳終予算

科 目	予 算 額
一、村 税	六、六四六、八〇〇
二、平衡交付金	一、〇四二、〇〇〇
一、公企業及財産収入	七、二〇〇
一、使用料及手数料	六八、八一〇
一、國庫支出金	五〇八、九一三
一、県支出金	一、〇〇〇、一五八
一、寄附金	二、六〇八、二九八
一、繰越金	六、八九、〇九八
一、雑収入	二二四、二七〇
合 計	一二、七九五、五四七

特別会計 国民健康保険予算額 二二四、二九一円  
 昭和三十六年度村税 昭和二十七年二月末日現在

科 目	調定額	収入済額	収入率
村 民 税	二、六二二、三三〇	二、一七七、〇〇〇	九三、六
固定資産税	三、三三三、四三〇	二、七〇七、三三〇	八一、〇
自動車税	一、六九八、八〇〇	一、四三三、〇〇〇	八四、二
荷車税	二、四二〇、〇〇〇	二、二二〇、〇〇〇	八八、〇

昭和二十六年度歳終予算  
 歳出

科 目	予 算 額	率
一、議会費	一三二、九四〇	一、〇、三一
二、役場費	二、九九〇、六〇二	二、三、三七
三、警察消防費	四、一〇一、〇一〇	三、一七
四、土木費	七、一〇四、四二二	五、四六六
五、学校費	一、六九四、九五二	一三、〇八
六、公民館費	一、一九三、三二二	九、一八一
七、社会労働施設費	三、四一、六一二	二、六五九
八、保健衛生費	三、〇六、五〇〇	二、三八九
九、産業経済費	三、八五七、七八	三、〇、四三
〇、財産費	一、二四、五七一	〇、九七三
一、統計調査費	三、八、五〇〇	〇、三〇九
二、選挙費	七、三九、八四〇	〇、五七〇
三、公債費	二、〇〇、〇〇〇	〇、一五五
四、雑支出金	八、〇〇、〇三三	六、三三六
五、予備費	一、〇〇、〇〇〇	〇、七八〇
合 計	一、二、七九五、五四七	

世帯人口の異動

年 度	世 帯	人 口
昭和廿二年	六六二	三、四三三
昭和廿三年	六六七	三、四二四
昭和廿四年	六三五	三、三七三
昭和廿五年	六四〇	三、三六一
昭和廿六年	六三一	三、二四九

教育

学校別	学級数	職員数	男	女	生徒数
中学校	五	九	九七	九〇	一八七
小学校	一一	一三	一九二	一八一	一二七三
幼稚園					

中小学校敷地数 二、六四四坪

小学校々舎坪数 三、二八坪

明治三十六年新築

昭和二十四年改造

中学校々舎坪数

二、六二坪

昭和二年新築

昭和二十四年増築

県教育委員会より共に実験学校に指定さる。



社会教育

公民館 昭和二十二年九月十五日設置

昭和二十四年七月一日設置條例公布

昭和二十六年四月七日独立本館完成

独立本館 栄村大字横町二六三の一

總坪数 百二拾八坪四合五方

階下 百七坪一合五勺五方

階上 二拾一坪二合二方

組織 館長 副館長 運営審議会委員廿八人以内

各部 総務部 産業部 保健体育部 青年部

婦人部 子供部 図書館

事務局 主事 書記 兼任書記 三

予算 九七七、九八〇円

社会事業

生活保護法によるもの(昭和廿六年取扱ったもの)

保護の種類	世帯数	人員数	金額
生活保護	一八	四三	一四六七五四円
医療保護	七	九	七四〇七七円
教育扶助	五	八	一六五六八円
住宅扶助	一〇	二二	六四七八円
出産扶助			五〇〇〇円
葬祭扶助			

國民健康保険(昭和二十七年年度)

総額 二二四二、二九一円

歳入 保険税 一三四二、七一一円

國庫支出金 五四六、五八〇円

一般繰入金 三五〇、〇〇〇円

その他 若干

保険税 一世帯当年額 一、八八五円一〇銭

納入率 八三%

最高保険税 二、五七八

最低保険税 一、一〇九

一部負担金割合 五割

給付状況

一ヶ月平均三六三件 入院二四件 入院外(二十六年参考) 賦課割合 平均割三〇%

消防

団長一、副団長二、編成九分団三一二名

手挽ガソリンポンプ四、手押ポンプ七

消防用井戸五 火の見櫓一三 詰所一〇

農業

地味は肥沃にして本村の戸数の九〇%以上を占むる五〇三戸の農家である。耕地の中畑は特に蔬菜栽培の適地にして二十六年度虫産高の主なるもの次の通りである。

農家戸数 五〇三戸

自作農	二一戸	五反未滿	一一五戸
自作兼小作	一九三戸	五反一町未滿	一一六戸
小作兼自作	四八戸	一町一町五反	一六一戸
小作農	五一戸	一町五反一町	八五戸
		二町一三町	一六戸
		三町一五町	〇戸

昭和二十六年年度作付面積表

品種別	作付面積	生産量	反当量(米石)
水稻	二四三町五反	六四七石七斗〇	二五九六石
陸稻	五町二〇	三三九石五斗	一四一石
大豆	九三町五〇	二二五石七斗	二五九石
小麦	四三町一〇	七〇三石九斗	一六三石
雑穀	一三町	一三三石〇〇	一〇〇石
水稲	供出割當	三三三〇石一九一	
雑穀	五〇石	八八石二〇〇	
大豆	三三三三石	三三三三石三九一	
小麦	六八七米石	三七三米石	
雑穀	三六七米石	二米石	
飼料	一〇五〇米石	一〇九九米石	

農業 昭和二十六年(協同組合調)

種別	面積	戸数	金額
トマト	一三町〇反三六	一六五九〇〇	八六二、〇〇〇円
白菜	五一町	三七九〇〇〇	三三六、〇〇〇円
葱	一〇町五反	三八四〇〇〇	三二六、〇〇〇円
中労	七町五反	二一九二〇	一八六、八二〇円
菜菔	七町五反	三五五二五	一九八、七〇〇円

その他

名稱	戸数	数量
養蚕	五八戸	一六四四×
果樹園	一八戸	二三五〇×
桑園	五八戸	一一町反八畝
煙草	七三戸	四二五〇×

畜産

区分	乳牛	役牛	馬	豚	細羊	山羊	鶏	あひだ	あひだ
飼養数	一七〇	一一	二五六	二二	一一	二七	四	二〇	二〇
飼養頭数	三三三	一一	二五八	二六	一一	一〇	一〇	一〇	一〇

道路改良事業(昭和廿七年度予算) 五四七、二〇〇円

参考事項

農業用

- モーター 一七〇台 動力モーター機 一〇八台
- 発動機 三五台 動力精米機 八五台
- 動力脱穀機 一六七台
- 足踏脱穀機 一六〇台



議員 總務委員會委員

飯島 重夫  
酒井 助衛  
豊島 享  
比岡 弥一郎  
小倉 松三郎  
五頭 良雄  
豊島 一之丞  
平島 作太郎  
久保田 崇  
菊地 民雄

同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同

經濟委員會委員

村議會議員でない監査委員

常設委員

大字 正  
副

上境 酒井 作衛 酒井 長利  
中根 本橋 徳市 高兼 仁蔵  
土器屋一 飯島 森雄 飯島 菊雄  
土器屋二 宮本直太郎 榎井 実  
松 塚 久保田健一 久保田 実  
大下 酒井 新一  
大上 塚本 久弥 大山 徳次

横町 沼尻 正  
宮本 幸一  
金田 比岡 孝一  
市村 徳一  
古来 豊島 正雄  
吉瀬 柳沢 春一

班長

上境 ①酒井福市 ②沼尻義雄 ③酒井 清  
④酒井義一 ⑤酒井光英 ⑥酒井作一郎  
中根 ① ② ③  
④ ⑤ ⑥  
⑦ ⑧

土器屋

一 区 ① 鏡谷 森三 ② 飯島 重一 ③ 平島 富夫  
二 区 ① 島崎清四郎 ② 岡田 実 ③ 高梨安三郎  
松 塚 ① 久保田 せい ② 久保田 茂一郎 ③ 沼尻 淨  
④ 久保田 竹次郎 ⑤ 沼尻 勳 ⑥ 沼尻 万年  
⑦ 久保田 義之助  
大下 ① ② ③  
大上 ① ② ③  
横町 ① 佐久間 武 ② 沼尻高之助 ③ 沼尻 豊

④ 沼尻 茂  
金田 ① 比岡 三郎 ② 沼尻 繁 ③ 塚本 芳一  
④ 木村 和男 ⑤ 市村 徳夫 ⑥ 佐藤 忠吾  
⑦ 久松 誠 ⑧ 諸川 辰雄  
古来 ① 豊島 孝子 ② 豊島 藤次郎 ③ 小島 滿  
④ 藤沢 二郎 ⑤ 久松 源吾  
吉瀬 ① 上方 貞男 ② 上方 恒治 ③ 根本 寛  
④ 根本 虎雄 ⑤ 上方 竹雄 ⑥ 根本 実  
⑦ 根本 治助

農業委員会

委員長 藤沢勳兵衛 代理者 沼尻 又好  
委員 酒井福太郎 酒井 壬市 本橋虎之助  
大津 忠雄 平島 徳市 金村 先根  
飯島 吉亮 久保田茂一郎 美野本底三郎  
沼尻高之助 酒井寅之助 塚本 慎一  
沼尻 正男 久松 誠 寺田 兵吾  
久松 茂 根本 元一 五頭 重義

選挙管理委員会

委員長 久松 源吉 副委員長 沼尻 弘  
委員 酒井 治郎 宮本 庄吉  
補充 五頭 幸一 室町 清藏 酒井 隆

民生委員

常任委員 久松 信一  
委員 酒井 隆 中村 千枝 橋本 義弘  
市村 芳男

民生委員推薦委員会

委員長 飯島 吉亮  
委員 小林 喜市 宮本 庄吉 沼尻 敬一  
酒井 治郎 藤沢勳兵衛 沼尻 正  
比岡 三郎 五頭 壽男 市村 延好  
大浦 武仲

国民健康保険運営協議会委員

委員長 藤沢勳兵衛 副委員長 酒井 光男



委員 被保険者代表

酒井 徳市、飯島勘一郎、沼尻善一郎  
黒田 芳助  
医師 齒科医師側代表  
岡田 節二、大津 忠雄、沼尻 廣英  
塚本 積善  
公益代表  
酒井 光男、沼尻謙次郎、藤沢勲兵衛  
五頭 良雄

国民健康保険協力委員

上境 塚田 由一、多比良利丸、酒井 寛  
酒井 義一、程山 隆、酒井 博  
中根 室町清一郎、平島 國雄、本橋虎之助  
本橋 良男、小川 長吉、鷹巢 仁藏  
上方元三郎 平島啓一郎  
土番屋二区 飯島 七郎、増山 重信、石塚 佐平  
一区 飯島 重夫、小神野三郎 飯島 憲

松塚 鈴木 恒平、鈴木 源一、伊藤 芳治

橋本 義弘、沼尻 敏一、沼尻 晃  
根本 保太  
大上 塚本 久好、塚本 茂、大山 好廣  
大下 酒井 寅雄、酒井 重利、酒井 三郎  
横町 沼尻 時次、宮本鐵之助、岩瀬 重道  
沼尻 正  
金田 沼尻 紀、沼尻 繁、塚本 芳雄  
市村徳一郎、市村 延好、田村 実  
増山米四郎、増山 芳一  
古米 久松 茂、諸井喜一郎、豊島 武雄  
宮本 義雄、豊島藤太郎  
吉瀬 上方 貞男、中島 宜夫、上方 恒治  
根本 実、根本 彰、根本 久治  
根本 虎雄  
統計住民登録調査委員  
酒井助十郎、本橋三千男、室町 隆、米栖 粟藏、飯島秋之助、沼尻 淨、大山重右門、酒井重利、沼尻善一郎、市村 延好、諸井

統計住民登録調査委員

房次郎、豊島 正男、五頭 武雄

固定資産評価審査委員

委員長 菊地 民雄  
委員 酒井 作衛 同 柳沢 春一

消防団

團長 久松 茂  
副團長 酒井 浩 同 酒井 光男

各分団

上境分団長 酒井健一郎 副分団長中島 享  
班長 酒井 福市、酒井 義一、酒井博  
中根分団長 平島藤一 副分団長 小倉 重信  
班長 平島三四郎 平島茂 上方元三郎  
土番屋分団長 張善 登 副分団長 飯島 守  
班長 竹内清 酒井都雄 飯島 繁天  
松塚分団長 沼尻 冷吉、副分団長 沼尻 淨  
班長 久保田光衛 久保田定一 沼尻徑夫  
大分団長 酒井 三郎 副分団長 酒井 清  
班長 酒井美津夫 酒井藤一、塚本徳之助

中学校

校長 猪俣 三郎  
教頭 三年副担任 市村 芳男  
教諭 二年担任 赤坂世意子  
一年副担任 石田 良子  
同 三年A担任 松井 崇雄  
同 一年A担任 野口 省三  
同 一年B担任 栗栖 三男  
同 三年B担任 木村 憲  
同 二年副担任 藤田 卓  
学級委員

横町分団長 岩瀬重道 副分団長 沼尻利之助  
班長 沼尻豊、杉田弘、佐久間 武  
金田分団長 比岡 実、副分団長 塚本 勝利  
班長 市村延好 増山正己 沼尻 敏雄  
古米分団長  
班長

吉瀬分団長 根本 寛、副分団長 上方 甚三  
班長 根本仁也、根本 武、根本 哲治



一A級長 飯島義一 副級長 酒井治也 程  
 塚美代 一B級長 広瀬俊一 副級長 市村  
 浩 沼尻美知子 二A級長 平島広子 副級  
 長 比岡宏之 本橋美代 三A級長 五頭隆  
 治 副級長 小林靖定 本橋節子 三B級長  
 飯島廣子 副級長 飯島克己 荒井和世

小学校

校長 根本 養三  
 教頭 鷹巢 清  
 教諭 二年二組担任 笹本 節子  
 六年一組担任 桜井 光  
 五年二組担任 酒井 邦夫  
 五年一組担任 倉田 利夫  
 四年二組担任 岡 政夫  
 六年二組担任 渡辺 信男  
 三年一組担任 近藤 清子  
 助教諭 十年 担任 青木 光子  
 四年一組担任 石渡 真以  
 二年一組担任 宮沢 信子

助教諭 三年二組担任 中沢 富美  
 同 (休職) 大塚 孝  
 同 學級委員 三年一 大津和子 増山茂 三年二  
 酒井孟夫 小川洋子 四年一 平島藤子 中村  
 伸 四年二 久保田茂 沼尻敏子 五年一 平  
 島秀夫 酒井ふじ子 五年二 岩瀬栄 飯島浩  
 六年一 酒井洋次 久保田由佐子  
 六年二 平島喜治 寺島紀子

栄中学校父母と先生の会

会長 酒井 きよ、副会長 藤沢 達  
 書記 市村 芳男 会計 酒井 治郎  
 予算会計委員会 委員長 平島徳市 同副  
 塚本政男 委員 酒井助衛 赤塚世憲子  
 里見惣三郎 久松幸三郎 藤田卓 中島伊作  
 企画委員会 委員長 根本嘉平治 同副 酒  
 井光幸 委員 塚本利三郎 飯島近衛  
 久保田義之助 沼尻高之助 塚本秀雄 猪俣  
 三郎 市村芳男  
 成人委員会 委員長 寺田兵吾 同副 飯島

菊雄 委員 酒井実 栗栖三男 本橋と  
 池、酒井武夫 松井榮雄 岩瀬達次 中島宜夫  
 厚生委員会 委員長 沼尻四郎 同副 伊勢  
 芳治 委員 柴田正守 岩瀬寅夫 飯島善  
 太郎 佐藤賢 久松安之助 石田良子 五頭豊義  
 校外生活指導委員会 委員長 久松誠 同副  
 大塚久三郎 委員 酒井武男 平島たか  
 飯島憲 又保田しん 塚本又作 諸井政男  
 沼尻謙次郎 豊島清一 五頭豊之 根本寛  
 久保田一郎 野口省三 木村憲

栄小学校父母と先生の会

会長 塚本 清 副会長 沼尻久好  
 書記 鷹巢 清 会計 岩瀬芳一郎  
 予算会計委員長 久松 茂 同副 根本治郎  
 委員 塚田由一 本橋栄之助 酒井喜左工門  
 酒井清 大久保四郎三郎 岩瀬弘 黒田三郎  
 企画委員長 藤沢勘兵衛 副委員長 久保田秀  
 次郎 委員 露久保格次郎 鈴木助次郎 飯  
 島幸之助 酒井豊 諸川辰男 根本武男

子供会

根本 養三  
 成人教育委員長 長沼弥一 同副 塚田隆之助  
 委員 酒井寛市 小川花江 沼尻 繁 豊島  
 貞男 島崎 茂  
 厚生部委員長 本橋一男 同副 沼尻豊 委員  
 飯島房雄 久保田せき 沼尻力三 岩瀬友吉  
 豊島謙次郎 中島一重  
 校外生活指導委員長 酒井作一郎 同副 沼野  
 武男 委員 酒井晋 室町三郎 宮本直太郎  
 沼尻謙 又保田光衛 佐久向武 大久保きく  
 の 沼尻正男 豊島源之進 五頭安一、上方喜之

上境会長 酒井貞夫 同副 酒井たき、酒井ふじ  
 中根会長 室町忠良 同副 本橋節子 平島嘉治  
 土屋倉会長 飯島広子 同副 広瀬俊一、酒井洋治  
 横町会長 沼尻京子 同副 岩瀬宣明、宇津木栄子  
 松塚会長 坂 晋 同副 久保田澄江、久保田良雄  
 大 会長 磯山勝雄 同副 酒井喜代、酒井久  
 古米会長 藤沢久夫、同副 豊島厚之助、久保田由喜子



金田会長 塚本健一 同副 岩瀬啓子 高木久雄  
 吉瀬会長 五頭隆治 同副 中島せつ 根本百子  
 子供会後援会  
 会長 岡田久、同副 藤沢勘兵衛、沼尻 久好

**農業協同組合兼共済組合役員**

組合長 久松 茂  
 常務理事 塚本 清  
 理事 購買部委員 酒井 長利  
 参事 室町 正  
 理事 販売部委員 酒井 満  
 同 加工部委員 室町 盛夫  
 同 生産部委員 本橋 一男  
 同 購買部委員 飯島長太郎  
 同 加工部委員 飯島 重夫  
 同 購買部委員 沼尻 晃  
 同 團芸部委員 久保田 実  
 同 販売部委員 沼尻 正  
 同 團芸部委員 酒井 治部  
 同 生産部委員 黒田 芳助

理事 金融部委員 金部部委員 尾間弥一郎  
 同 金融部委員 島一之丞  
 同 販売部委員 根本 虎雄  
 同 金融部委員 根本 元一  
 同 市村 徳夫  
 同 小倉松三郎  
 同 酒井 宗一  
 職員  
 會計主任 竹中 清治  
 共済主任 大津 治雄  
 倉庫主任 飯島幸之助  
 團芸主任 小川 唯雄  
 購買(肥料木材)主任 根本 武雄  
 庶務補佐 矢口静之助  
 販売補佐 竹中善次郎  
 貯金補佐 室町 菊江  
 團芸補佐 菊地 とよ  
 倉庫補佐 松本 富子  
 販売補佐 岩瀬十七吉  
 上方 かつ

囃 誂 松下 喰吾  
 輸送補佐 齊藤 寿平  
 加工補佐 齊藤 徳  
 酒井 三男  
 囃 誂 豊崎 国雄  
 高梨安三郎  
 利用補佐 菊地 三郎  
 輸送補佐

**部落生産組合**

組合長 酒井晋(上) 大津忠雄(中) 飯島一男(主)  
 久保田実(松) 岩瀬重道(横) 塚本積善(上) 酒井  
 武夫(下) 沼尻謙次郎(金) 久保田一郎(色) 寺田  
 兵吾(色) 根本豊次(色)  
 副組合長 酒井正衛(上) 平島照雄(中) 酒井守(主)  
 久保田健一(松) 塚本茂(上) 酒井宗一(上) 沼尻  
 久好(金) 増山政雄(色) 豊島正雄 豊島一之丞  
 (古)  
 生産部長 酒井実(上) 本橋一男(中) 飯島一男(主)  
 根本保太(松) 岩瀬重道(横) 塚本政雄(上) 酒井  
 藤(天下) 岩瀬芳一郎(金) 久保田一郎(色)

會計部長 平島広次(中) 飯島一男(主) 飯島富雄  
 (松) 沼尻正(横) 塚本茂(上) 酒井宗一(上) 沼尻  
 正男(金) 増山政雄(色) 豊島松男(色) 五頭豊之(主)  
 團芸部長 大塚実(上) 小倉松三郎(中) 飯島近衛  
 (主) 菊地民雄(松) 沼尻時次(横) 大山武夫(上)  
 酒井寅雄(上) 沼野武男(金) 諸井政雄(色) 藤沢  
 達(古)

受検部長 酒井三武郎(上) 本橋虎雄(中) 酒井福  
 市(主) 鈴木直市(松) 佐久間武(横) 酒井敬之助  
 (上) 酒井要一(下) 沼尻繁(金) 久松誠(色) 久松  
 英一 豊島勇(古) 中島頼平(古)  
 購買部長 増山鉄五郎(上) 平島藤一(中) 里見惣  
 三郎(主) 飯塚富雄(松) 宮本勝延(横) 塚本与兵  
 工(上) 酒井豊(下) 岩瀬弘金(金) 黒田芳助(色)  
 調査部長 酒井武男(上) 室町盛夫(中) 飯島秋之  
 助(主) 久保田守富(松) 宮本幸一(横) 塚本大美  
 男(上) 酒井重利(下) 市村延好(金) 久松誠(色)  
 曹島正男(古)  
 利用部長 酒井福次郎(上) 大津忠雄(中) 飯島一  
 男(主) 沼尻敬一(松) 岩瀬重道(横) 塚本積善(上)



沼井武夫(天下沼尻謙次郎金)比阿魁吾也 寺田兵吾(金)

養蚕部長 沼井長利(三) 小林由雄(中) 沼井益之助(三) 杉田長三郎(裕) 沼尻信次郎(福) 大山重右工門(天) 沼井武夫(天) 松下金吾(金) 諸井徳(市金)

商工会

会長 沼井 浩  
 副会長 増山 重信  
 理事(常任) 張替 登  
 理事 官本直太郎 増山正己 高梨秋雄 中根守一 竹内清  
 監事 米栖要藏 広瀬敏夫 豊崎幸助

青年会

会長 沼野保之助  
 副会長 久保田定一  
 副会長 根本 仁也  
 副会長 沼尻 幸子

總務部長 豊島寛 同副 久保田仁 中島慎子  
 部長 沼尻一男 沼尻俊一  
 文化部長 久松久夫 同副 塚本博直 室町初江  
 部長 花岡孝雄 久保博 米栖喜一郎 大久保卓美 藤沢隆雄 室町きしの寺田せつ 寺田勝代

体育部長 久保田浩一 同副 須藤茂雄 豊島光子  
 部長 久松徳次 飯塚仁 諸川勝一 石黒忠夫 久保とし子 沼尻きみ 豊島ときほ 小島 孝

社会部長 酒井昭 同副 飯島保一 飯島さと  
 部長 本橋一男 酒井公二 塚本宣子  
 産業部長 藤沢邦男 同副 久保田男 大津とし  
 部長 酒井作美 小林守 酒井久一 本橋しげ 酒井八重子

家庭部長 大山美子 同副 酒井照子  
 部長 石黒さみ 久松さと 久松みつ 本橋志木 沼野和子  
 上境支部長 酒井 寛 同副 酒井 昇  
 中根支部長 平島三郎 同副 大里和雄

土壘支部長 須藤茂雄 同副 飯塚 仁  
 松塚支部長 久保田男 同副 宮本文男  
 大 支部長 塚本博直 同副 酒井 清  
 横町支部長 高梨喜一 同副 島崎 貴  
 金田支部長 久保田浩一 同副 沼尻 行  
 古米支部長 諸井伸好 同副 豊島清栄  
 吉瀬支部長 上方清次 同副 柳沢 清

婦人会

会長 酒井 ゆう  
 副会長 酒井八千代  
 同 豊島 きよ  
 同 来栖 とく

總務部長 酒井 ひで 同副部長 大山 史寸  
 事業部長 飯泉 つる 同副部長 平島 たか  
 教養部長 久保田せい 同副部長 佐藤 ふじ  
 奉仕部長 永田歌子 同副部長 飯島 うた  
 厚生部長 荒井 まき 同副部長 花岡 なを  
 教育部長 中島 あき 同副部長 五頭 しま  
 弘報委員 酒井 たけ 同副委員 久保志津 鷹巣しホ

農業青年連盟

上境支部長 酒井 はな 同副 酒井 あい  
 中根支部長 本橋 かつ 同副 平島 さん  
 土壘支部長 飯島 うら 同副 米栖 よし  
 松塚支部長 沼尻 ちよ 同副 沼尻 さだ  
 大 支部長 大久保さん 同副 酒井 たか  
 金田支部長 片岡 たま 同副 花岡 なを  
 岩瀬 百板  
 古米支部長 豊島 ける 同副 久松 しま  
 吉瀬支部長 五頭 はま 同副 根本 とく

委員長 宮本 勝延  
 副委員長 長沼 弥市 同 豊島 松雄  
 委員 酒井義一(王) 本橋正己(中) 酒井邦雄(三) 沼尻稔(裕) 塚本富美男(天) 輕部芳雄(天) 片岡修一(金) 増山正己(中) 寺田芳雄(金) 上方清治(金) 沼尻登(横) 生産部長 五頭武雄 副 輕部芳雄 總務部長 塚本富美男



農林統計調査委員

酒井健一郎(主) 室町盛雄(主) 酒井都雄(主) 久保田武夫(松) 塚本富美男(父上) 酒井重利(父上) 宮本勝延(横) 市村延好(金) 増山清也 豊島正男(吉) 五頭武雄(吉) 兼報告委員 沼尻 淨

社会福祉協議会役員

会長 (栄村長) 飯島 吉克  
副会長 (民生常任委員) 久松 信一  
同 (中学校長) 猪俣 三郎  
同 (小学校長) 根本 養三  
常務理事 横山 秀鶴  
理事 飯島吉克 酒井嘉幸 岡田節二 久松 信一 猪俣三郎 根本養三 沼尻敬一 橋本義弘 酒井隆 中村千枝 市村芳男 五頭良雄 宮本庄治 久松茂 藤次勘兵衛 岡田久 塚本清 酒井三上 酒井ゆう 酒井千一郎 沼野保之助 酒井浩 大久保四郎三郎 豊島実

農協刷新強化委員会

会長 飯島 吉克  
副会長 岡田 節二  
委員 酒井嘉幸 根本一之 五頭良雄 平島 作太郎 豊島一之 久保田恭 酒井 福太郎 酒井善市 本橋虎之助 平島 徳市 金村先根 久保田茂一郎 美野 本辰三郎 酒井寅之助 塚本慎一 沼尻高之助 沼尻正男 久松誠 沼尻久好 根本元一 五頭重義 根本養三 猪俣三郎 久松茂 塚本清 市村徳夫 本橋一男 宮本勝延 沼野保之助 酒井ゆう 高野光雄 酒井作衛 酒井晋 本橋徳次 大津忠雄 飯島森雄 飯島 一男 久保田健一 久保田実 塚本久弥 塚本積善 酒井新一 酒井武男

沼尻正 沼尻善一郎 茂岡孝一 沼尻 謙次郎 久保田一郎 豊島正雄 寺田 兵吾 柳沢春一 根本豊次 沼尻弘 菊地民雄 久松信一  
争務局長 酒井嘉幸  
争務局次長 酒井伊右衛門 室町 正  
幹事 豊島実 大津 治雄  
書記 大山寛衛門 飯島和子 根本武男 飯島幸之助

栄村郵便局

主事 片岡 昌  
主任 飯島光子 岡 島崎 茂  
争務員 倉田寅二 鈴木久良 井坂ミツ工 塚 本浩 岩瀬清 塚本哲四郎 飯島房雄 久松信夫 沼尻満 宮本西之助 岡田守男

常陽銀行中根支店

支店長 小林 正雄  
貸付出納主任 宮崎 育三

預金主任 酒井 登  
預金計算局係 酒井マツ 柳沢 宏  
雇員 市村勝之助

栄村俳句会

会長 永田 晋也  
理事 酒井 雪花 飯島 峰雪  
沼尻 亮鳳 岩瀬 水哉

栄村短歌会

会長 大久保 月夜  
副会長 塚本 暮村  
常任幹事 飯島 幸之助  
幹事 相沢 和幸 酒井 茂

将棋会

会長 増山 重信  
副会長 岡田 実  
理事 酒井 善一 大里 國造、張替常五郎



沼尻 謙、沼尻 善雄、塚本 勝、  
豊島 庄一、

愛菊会

会長 根本 正雄  
副会長 米栖 清一  
常任理事 塚本 哲四郎  
幹事 飯島 清八、小島 滿  
理事 増山 重信、飯田 芳一郎

釣魚会

名誉会長 飯島 吉茂  
会長 酒井 浩  
副会長 猪俣 寅吉  
幹事 酒井 副太郎、飯島 重夫、小池 海賢、平島 藤兵衛、松岡 大録

煙草耕作組合

組合長 酒井 茂

副組合長 久保田 一郎  
理事會計 小林 喜市  
理事副會計 酒井 敬次郎  
理事 久保田 武男  
大山 好農  
飯島 長太郎

畜産組合

組合長 酒井 作衛  
副組合長 酒井 晋  
幹事 酒井 喜市、酒井 助十郎、酒井 文夫  
酒井 正衛、大塚 寅、酒井 清、  
酒井 作一郎

栄幼稚園

園長 橋本 義弘  
教諭 小川 文子、石川 つる、本橋 和子  
橋本 久三

同胞援護会栄村分会

会長 藤沢 勘兵衛  
副会長 酒井 浩

栄村社会福祉協議会

会長 飯島 吉茂  
副会長 久松 信一、猪俣 三郎、根本 養三  
理事 酒井 嘉幸  
監事 根本 一之、鷹巣 清

遺族会

会長 寺田 庫之助  
副会長 酒井 義久、久松 誠  
理事 酒井 徳市、鈴木 助次郎、米栖 清一、  
鈴木 重之、塚本 政男、酒井 豊臣、  
沼尻 軍一、佐藤 賢、寺田 光一、  
上方 貞雄

佛教会

会長 横山 秀暢

公民館

館長 飯島 吉茂  
副館長 藤沢勘兵衛  
主事 豊島 実  
會計 主任沼尻昌雄、會計員岩瀬 謙  
書記 鷹巣 志十(専任)

兼任書記 市村芳男、鷹巣 清、野口省三  
分館長 酒井長利、高巢仁藏、飯島森雄、宮本直太  
郎、久保田健一、塚本久弥、酒井新一、沼  
尻正、比高孝一、豊島正雄、柳沢春一  
運営審議委員 委員長久松信一、副 大久保四郎三郎  
委員 酒井作衛、小倉松三郎、飯島虎之助、猪俣  
寅吉、久保田泰、酒井寅之助、沼尻正、宮  
島正、諸井徳市、五頭重義、酒井ゆう、豊

図書館 司書 市村芳男、豊島実、鷹巣志十  
館長 飯島吉茂、副館長 藤沢勘兵衛  
二、久松茂、猪俣三郎、根本養三、片岡三郎



圖書部評議員

藤沢勸兵衛 沼尻久好 市村芳雄 菊地民雄 猪俣寅吉 鷹巢清 大久保四郎三郎 酒井きよ、石渡直以

總務部

部長 藤沢勸兵衛 副部長 市村徳夫

部員

沼尻喜一 平島照雄 飯島憲 米栖要藏 沼尻万年 塚本慎一 酒井宗一 宮本幸一 沼尻久好 小島満 五頭豊之 五頭良隆 豊島松雄 藤沢達 酒井ひで 室町正 沼尻弘 豊島寛 根本嘉平治 岩瀬芳一郎 増山重信 酒井浩 橋本義弘 沼尻謙次郎 鷹巢清 市村芳男 根本一之 菊地民雄 酒井伊右衛門

庶務部

部長 久松茂 副部長 酒井喜市 宮本勝延

部員

酒井正衛 大津忠雄 飯島一男 里見惣三郎 久保田実 塚本積善 酒井武雄 岩瀬重道 沼尻謙次郎 寺田兵吾 根本豊次 久保田一郎 飯島幸之助 小川唯雄 本橋一男 藤沢達 大津治雄 沼尻三智彦 酒井寅之助 塚本慎一 久松誠 根本元一

輕部芳男 塚本多美男 黒田美代司 五頭

武雄、比岡弥一郎 酒井助衛 大山重右工門 飯島和子 酒井邦雄 松井恭雄 藤沢邦雄 松下唵吉 本橋虎雄 酒井茂一 酒井助十郎

保體体育部

部長 岡田 久 副部長 岩瀬芳一郎 久保田浩一

部員

酒井昇 大津武雄 酒井喜左工門 桜井実 沼尻力三 鈴木留之助 酒井光男 沼尻善一郎 久松源吾 五頭良雄 飯島重夫 平島作太郎 矢口壽之進 飯島忠之助 比岡とく 輕部哲太郎 酒井治部 酒井作一郎 酒井光雄 比岡実 増山正己 石渡直以 藤田卓 酒井八千代 酒井都雄

婦人部

部長 酒井ゆう 副部長 豊島きよ 酒井八千代

部員

酒井口な 本橋かつ 飯島うら 沼尻ちよ 大久保きく 比岡たま 豊島はる 五頭はま、中村千枝 小林喜市 久松茂 石渡こゝろ、沼尻幸子 平島たか 大久保きくの

青年部

部員

榎本節子 赤塚世意子 中根守一 久保田茂一郎 酒井光男 酒井ひで 米栖とく 飯泉つる 久保田せい 永田歌子 荒井まき 中島あき 酒井たけ 大山ます 佐藤ふじ 飯島うた 花間なを 五頭しま 齋久保志津 部長 沼野保之助 副部長 豊島寛 寺田好男 酒井寛 平島三郎 須藤茂雄 久保田益夫 塚本博直 沼尻芳男 諸井伸好 上方清次 沼尻行 市村芳男 酒井晋 塚本清 飯島一男 柴沼孝雄 豊島きよ 久松誠 久保田秀次郎 渡辺信雄 栗栖三男 竹内清 沼尻正男 久松源吾 久保田定一 根本仁哉 久保田浩一 藤沢邦雄 酒井昭 久保田仁 久松久夫 飯島保一 沼尻幸子 中島恒子 室町初枝 豊島光子 飯島さと 大津とく 大山美子 酒井照子

子供部

部員

部長 岡田久 副部長 沼尻久好 酒井光幸 中村千枝 飯島虎之助 久保田秀次郎 塚本政男 沼尻高之助 久松誠 藤沢勸兵衛 根本嘉平治 久保田恭 橋本義弘 塚本清 長沼弥市 飯泉つる 横山秀暢 酒井昭 藤沢達 塚田隆之助 倉田利夫 野口省三 木村憲 豊崎幸助 張管 登 酒井徳市 豊島亨

弘報委員会

委員長 大久保四郎三郎 副委員長 沼尻弘

委員

菊地民雄 酒井きよ、塚本清、岡田久 永田常吉 市村芳男 鷹巢清、野口省三 酒井ゆう 酒井たけ、酒井喜市 藤沢達 根本元一 沼野保之助 宮下勝延 大久保四郎三郎

編輯長

沼尻弘 松井恭雄 岡政夫 石渡直以 宮本勝延 米栖善一郎 鷹巢清 野口省三

編輯員

映画班長 岡田久 放送班長 市村芳男 ポスター班長 鷹巢清

トマト出荷要項

去る六月一日本年度産トマトに対する出荷連絡協議会が公民館に於て開かれた。当日は東京都内荷受機関の代表者並に、官庁、系統団体の各関係者を迎え、生産者代表約八十名の会同の心とに、活潑なる協議が進められ、販売態勢及び集出荷、荷造、検査、輸送、精算方法等全般に亘る強力なる共同出荷態勢の決定を見、昨年の雪展を期して確固たる團結の布陣を完成した。左記に要項の一部を抜翠して積極的協力を求めたい。



一、昨算の実績と本年の予想

作付反別	昨年度実績	本年度予想
生食用	九三、〇〇〇貫	一四二、〇〇〇貫
加工用	九六、〇〇〇貫	五〇、〇〇〇貫
出荷合計	一八九、〇〇〇貫	一九二、〇〇〇貫

二、嚴格なる規格による共同撰果の実施は勿論なるが、商品価値の失墜するが如きこと絶無ならしめる為、自給検査を強化する

1. 検査班の編成

(1) 検査班は各生産組合より送出された検査員三名に組合専嘱の検査員一名を長とし四名を以て編成する  
 (2) 検査班は別に定むる組合せにより各集荷所を巡回検査し指導調製を図る

2. 検査方法は別に定むる規定による

三、撰別荷造規格

等級	色選	一個重量	一メ匁詰	三メ匁詰	荷造方法
特松	味	八〇匁以上	一ニケ以内	三ニケ以内	一メ詰四重掛 横一ケ所二重掛
松	青	六〇匁以上	一五―一八	五〇ケ以内	縦一ケ所二重掛
竹	赤	四〇匁以上	二―二四	七五ケ以内	三メ詰
梅	熟	三〇匁以上	二八―三〇	三〇ケ以内	横二ケ所二重掛 木毛掛紙使用
花	無	変形小粒	不同	不同	

四、輸送に関する事項

1. 輸送は組合に於て一元実施する
2. 荷付人はトラック一台とし、組合よりの連絡により各生産組合に於て担任する
3. 運搬手の労賃は組合に於て実施する
4. 運賃は東京都向はフルとし、その他の地区は支拂運賃により精算する。

中学校だより

西部班球技大会より

前日の雨ゆかりりと晴れて、初夏のさわやかな風香る絶好のスポーツ日和に恵まれた六月三日、班内中学校の球技大会が開催されました。学期頭初より、一学期は体育面に重点を置いて、心身の鍛錬を目標として努力して来ました。寸暇を惜しむ選手一同の練習振りは涙ぐましいものがありました。その間に他校との練習試合も幾度か行いましたが必らずしめよい成績ではありませんでした。しかしこれが発奮の原因となり翌日より血涙しぼるが如き練習に入り、遂に野球、バレーとの優勝の栄冠を担うことが出来ました。

野球に於ては狭小なグラウンドで練習した為か野手として十分な動きは不十分の感はあつたが打撃と頭腦的作戦により何れも先取得点をし、ピンチは巧みに切抜けて悠々と危げない試合を進め遺憾なく手腕力量を発揮することが出来ました。ノータン、フルベースのピンチに覆われた時、あせらず慮せず無得点にしりぞける試合進行こそ、まさに老練と称すべきでしょう。